

収納 ヴィータス パネル 商品特長

暮らしが変わる収納

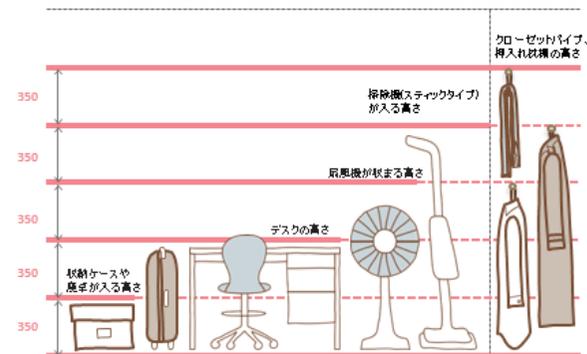
「ヴィータス パネル」には、収納スペースを最大限に活かすアイデアとノウハウがあります。

01 350mmの法則

高さが350mmピッチなら、ほとんどのモノは収納できます！



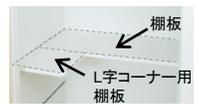
棚の位置を決めるのは意外と難しく、入るモノと入らないモノができてしまい管理するのも大変です。
350mmピッチでレールが付いている「ヴィータス パネル」なら、収めたいモノが無理なく収まり、楽に収納できるようになります。



02 使いきれ

POINT1 L字使いの棚で見える化できる。

奥にしまったものは見えにくいので忘れられがち。そこで棚板をL字に配置すると、収納した物が見やすく管理がしやすくなります。



体が一步入るので、奥まで見やすく取り出しやすい！

POINT2 奥行きは前後に活用できる。

パイプの位置は高さも奥行きも自由に移動可能。手前にパイプを付ければ、奥に収納棚を設置できます。

掛けた洋服の後ろに物が収納できます。



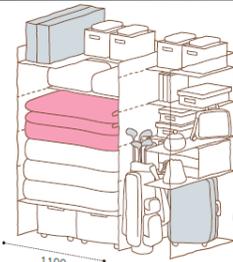
押し入れや物入れのように奥行きが深い収納は、手前と奥に分けると、空間が効率的に使えます。

いろいろな使い方が選べます！

case01

クローゼットタイプ

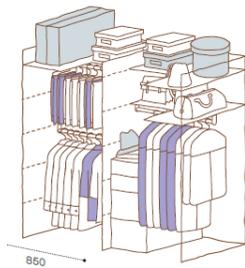
モノに合わせて、幅、高さ、奥行きを簡単に換えられることで、押し入れをより使いやすいカタチに。



case02

押し入れタイプ

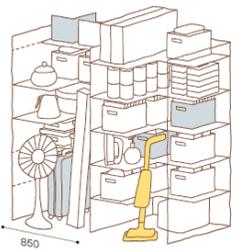
洋服のアイテムに合わせて迷わずパイプ位置を決めることができ、棚板やパイプ等を自由に設置できます。



case03

物入れタイプ

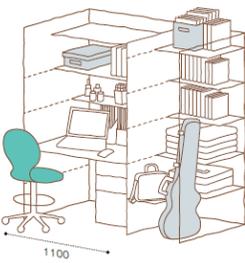
棚板をL字型に設置することで、出し入れしやすく、全体に目が行き届く空間に。手前には背の高いモノも収納できます。



case04

デスクタイプ

欲しかったワークスペースにすることも可能です。空間を活かして部屋の使い方を変えられます。



03 自分でできる

「レール引っ掛け方式」だから自分で簡単に換えられる。



350mmのレールを基準に棚板、パイプ、フックが自在に設置できるので、暮らしの変化に合わせて一番使いやすい収納スペースのカタチがつけられます。

取付もとっても簡単！